

高等学校芸術科（美術）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点		
1	1	日々の暮らしに根差した課題，日本の伝統行事，自然との共生を考えた美的な環境，生活や遊びの中の造形などに関する課題など，身近な問題から地球規模の問題まで，多様な視点から生活や社会を見つめさせること。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	1 2	2 5	
	2	色彩の体系や配色を理論的に学ぶとともに，自己の感じ方を大切にしながら実際に配色をし，色彩を客観的，分析的にとらえたり，総合的にとらえ直したりしながら構想を深められるような指導の工夫をすること。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	1 3		
2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>風景のどこに心引かれたのかを考えながら構想を練るようにさせる。</li> <li>中心となるものを検討したり，全体と部分との関係などを吟味したりしながら，多様な視点から構図や構成を考えさせる。</li> <li>表現意図に応じた構図などを，ものの配置や組合せの観点から考えさせる。</li> <li>描きたい風景の，その時の雰囲気や時間，季節感，周囲の人々の様子，光と影の感じなど，印象強く感じたことが効果的に表せるように，画面の構成や空間の表し方などを工夫させる。</li> <li>形のとらえ方，表し方の指導とともに，遠近感や簡単な立体感も表せるよう指導する。</li> <li>実際の風景をどう切り取るか考えさせ，構図やバランスを意識した構想を練るようにさせる。</li> <li>視点を変えながら，繰り返し同じ場所を描いてみるなどして，表したい風景にあった構図を考えさせる。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	各 8× 2	2 8	
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや作品全体の印象を大切にしながら，光や陰影，中間トーンなどの色彩を工夫したり，絵具の濃度や塗り方なども工夫したりして，試行錯誤しながら表現させる。</li> <li>多様な表現方法について意図的に取り上げ，その表現効果を実感的に理解させる。</li> <li>表現方法の様々な可能性を意識しながら，既成の表現方法にとられない表現を工夫させる。</li> <li>鑑賞との関連を図り，多様な表現について理解を深めることで，創造的な表現をさせるようにする。</li> </ul>	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	1 2		
3	1	a	ものの形や色の本質的・基本的な要素だけを取り出し概略的に表わすこと。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。	各 6× 2	3 0
		b	対象となる形や色彩，線をより強くしたり形を変えたりして特徴や表現効果を一層際立たせること。	内容を正しくとらえていれば，表現は異なってもよい。		
	2	次の点を踏まえて，作品を描いていること。 ○ もとの形から抽象化していく過程が分かること。 ○ 石こうのもつ，形作りの自由度の低さを考慮した形であること。	間いを正しくとらえていれば，内容は異なってもよい。	1 8		

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点
4	1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・流動感あふれる大胆な構図。</li> <li>・紙の地の白と、藍のあざやかなコントラスト。</li> <li>・富士山と大波の静と動の対比。</li> <li>・大波がダイナミックに落下する円運動の延長線上に富士山を配置した緻密に計算された幾何学的な構図。</li> <li>・大波の三角形と富士の三角形が相似となる、近と遠の鮮明な対比。</li> <li>・近い視点からとらえた自然の力と富士の風格。</li> <li>・波のうねりや、細かい波頭、水しぶきによるすさまじい波の表現。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっているもよい。	各 6 × 2  24
	2 <p>北斎は世界で最も有名な日本の絵師の一人で、代表作として「富嶽三十六景」や「北斎漫画」などがある。ドガやモネ、ゴッホ等の世界的に有名な画家でさえも、北斎の大胆で奇抜な構図などを、自作に取り入れ、新たな芸術世界を構築しようとしていった。また、北斎をはじめとした日本の浮世絵や美術工芸品は、19世紀後半の印象派の画家たちや、西洋の美術などの幅広い分野に影響を与えたジャポニスムという現象に発展した。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっているもよい。	
5	実例 <p>ふつくらとしたグリップで、先を左右に曲げて使いやすくしたフォーク。</p>	問いを正しくとらえていれば、内容は異なっているもよい。 実例と選んだ理由が対応しているものだけを正答とする。	12
	選んだ理由 <p>実際に手で触り、グリップが太くしてあることで持ちやすいことや、利き手に合わせて先を左右に曲げることで、手首の関節を曲げなくても使いやすく、誰にとっても使い易いデザインになっていることを実感することができるため。</p>		
2 <p>人々がどのようなものを望んでいるのか、また、どのような場面でどのように使用したいのかなどを検討させたり、身近な人だけでなく、様々な人の立場に立って、使用する者の気持ちや、人々が共有できる機能について考えさせたりする。また、スケッチなどにより図式化したり、言葉により考えを整理したりするなどして交流することで、他者の意見も参考にさせるようにする。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっているもよい。	8	
6	1 <ul style="list-style-type: none"> <li>・深みのあるイメージを表現できる。</li> <li>・ストーリーを表現できる。</li> <li>・時間の経過を表現できる。</li> <li>・情景の変化を表現できる。</li> <li>・出来事やある対象の様々な側面を表現できる。</li> <li>・心の中のイメージなどを豊かに表現できる。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっているもよい。	各 6 × 2  25
	2 <p>著作者の没後または著作物の公表後 50 年を経ない雑誌の写真などには著作権があるので、原則として著作権もつ者の了解が必要であるが、授業で利用する場合は例外とされ、一定の条件を満たす場合は著作者の承諾を得る必要はない。しかし、ホームページへ掲載したり、学校外の展示会やコンクールへ出品したり、看板やポスターにしたものを地域に貼ったりすることは、著作権法第 35 条第 1 項である授業の過程における使用の範囲を超えるため、無断で行うことはできない。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっているもよい。	
7	次の点に留意して描いていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 形を正確にとらえて表現していること。</li> <li>○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。</li> <li>○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。</li> <li>○ 画面にバランスよく構成していること。</li> </ul>		各 1 2 × 4  48